

図 4-1 調査地域位置図

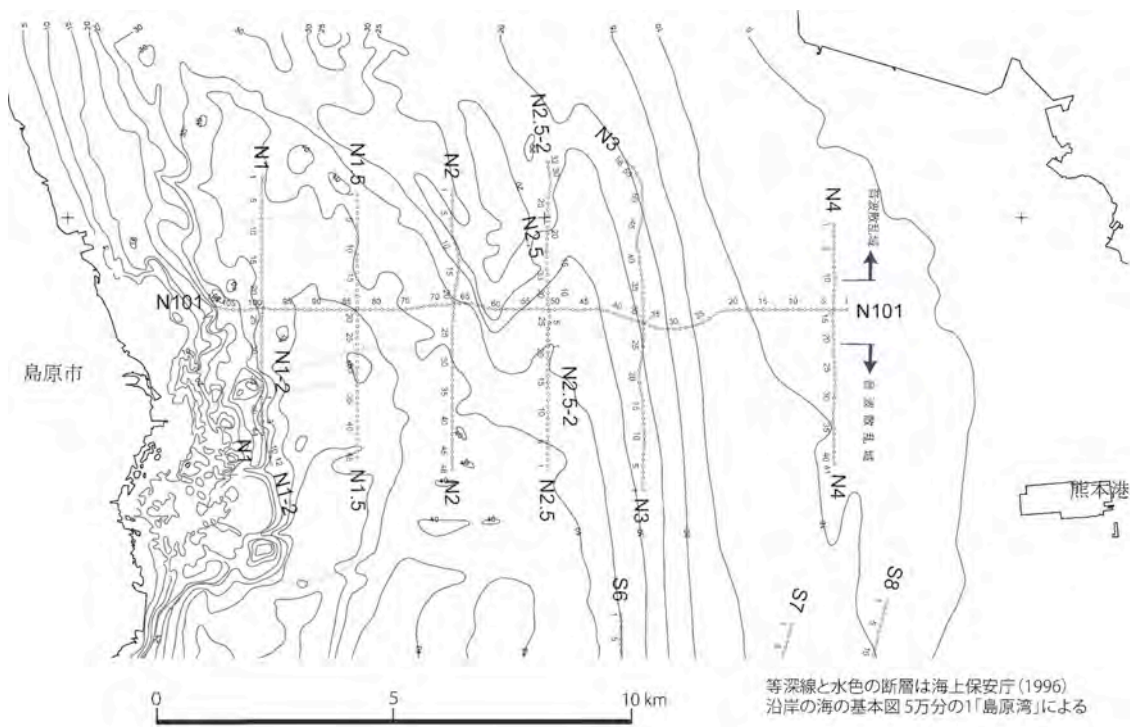


図 4-2 島原湾北部測線位置図

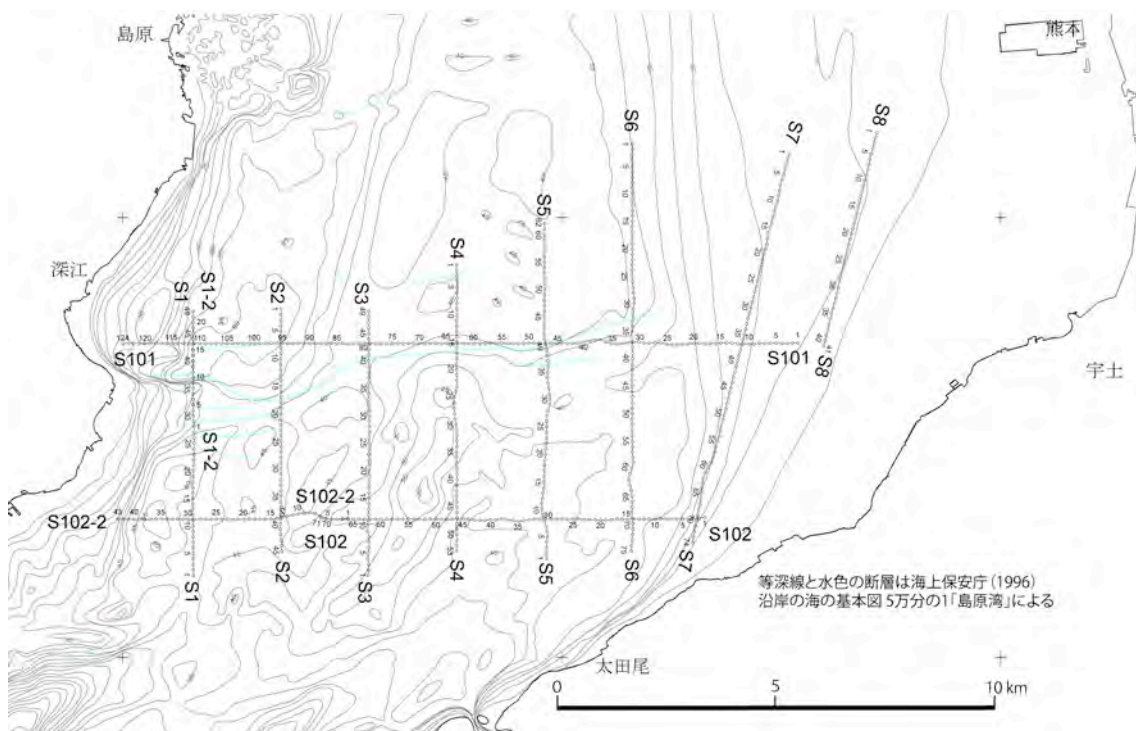


図 4-3 島原湾南部測線位置図

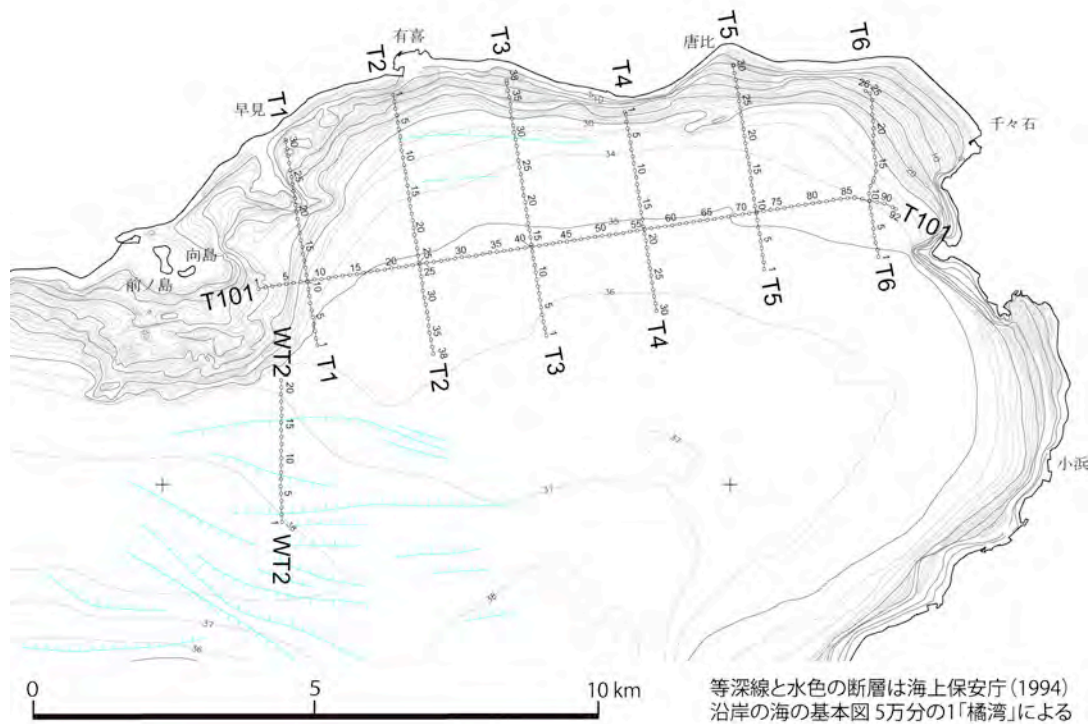


図 4-4 橘湾北部測線位置図

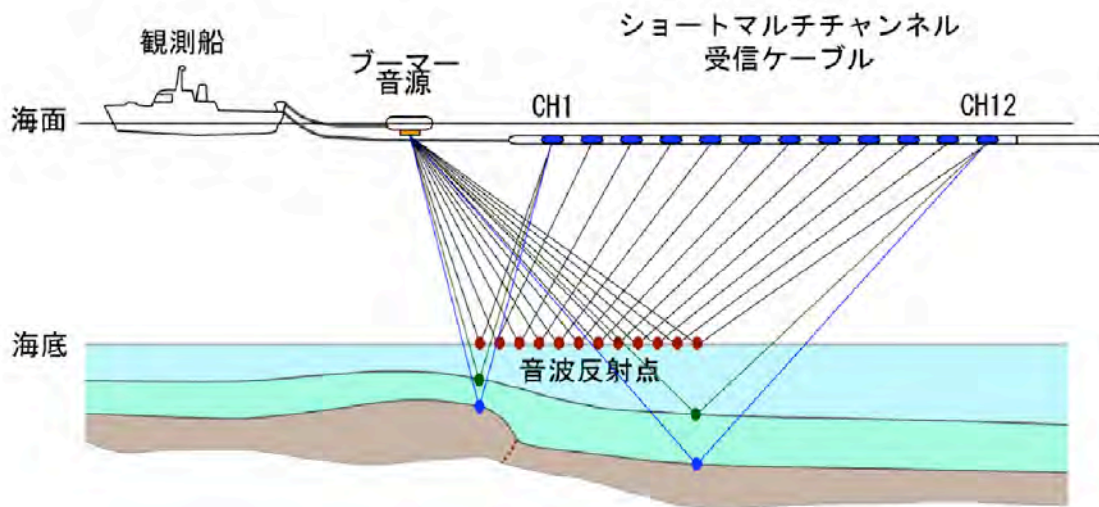


図 4-5 ブーマー・ショートマルチチャンネル調査の模式図

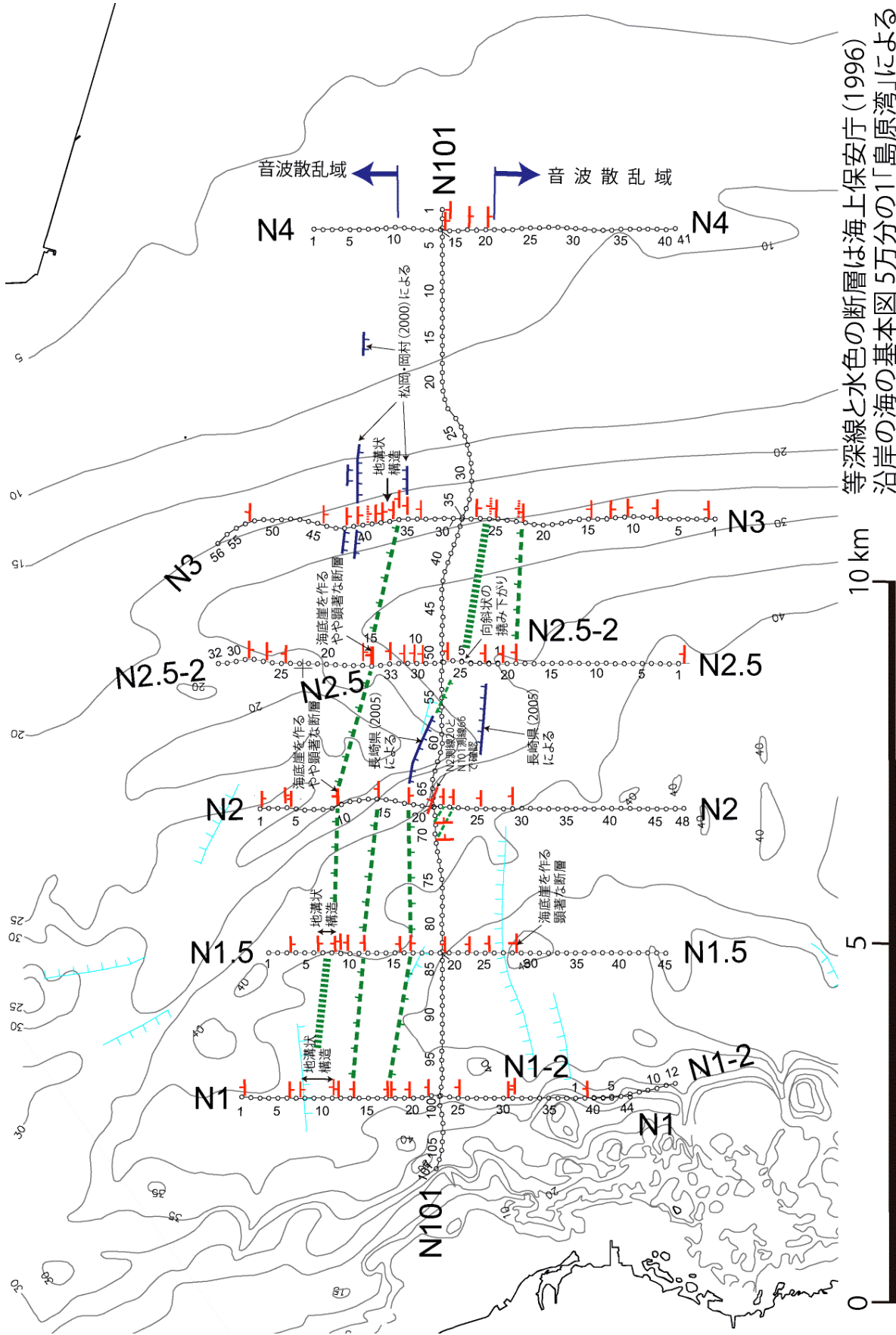


図 4-6 島原湾北部における断層確認位置

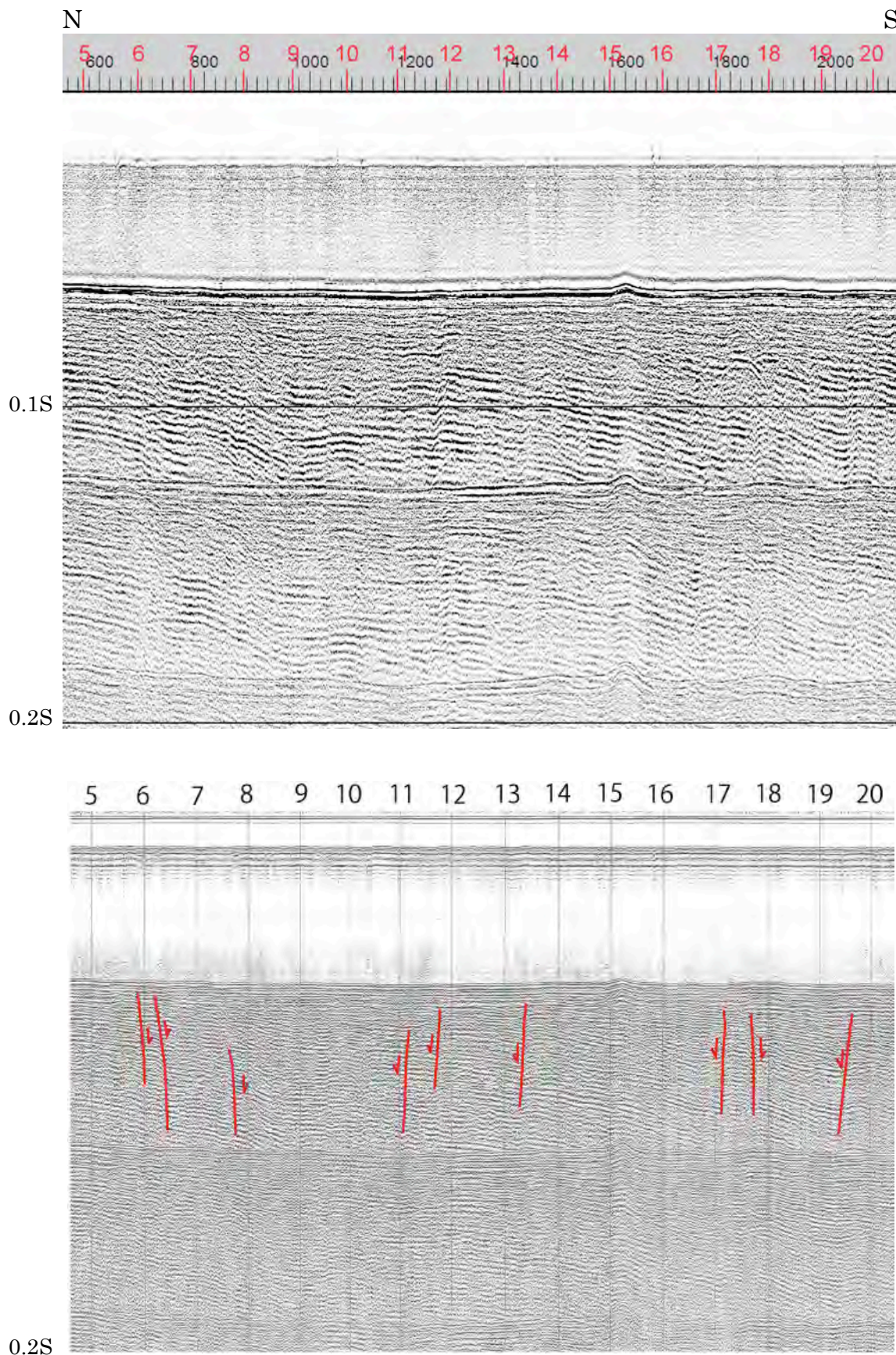


図 4-7 N1 測線測位点 5~20 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

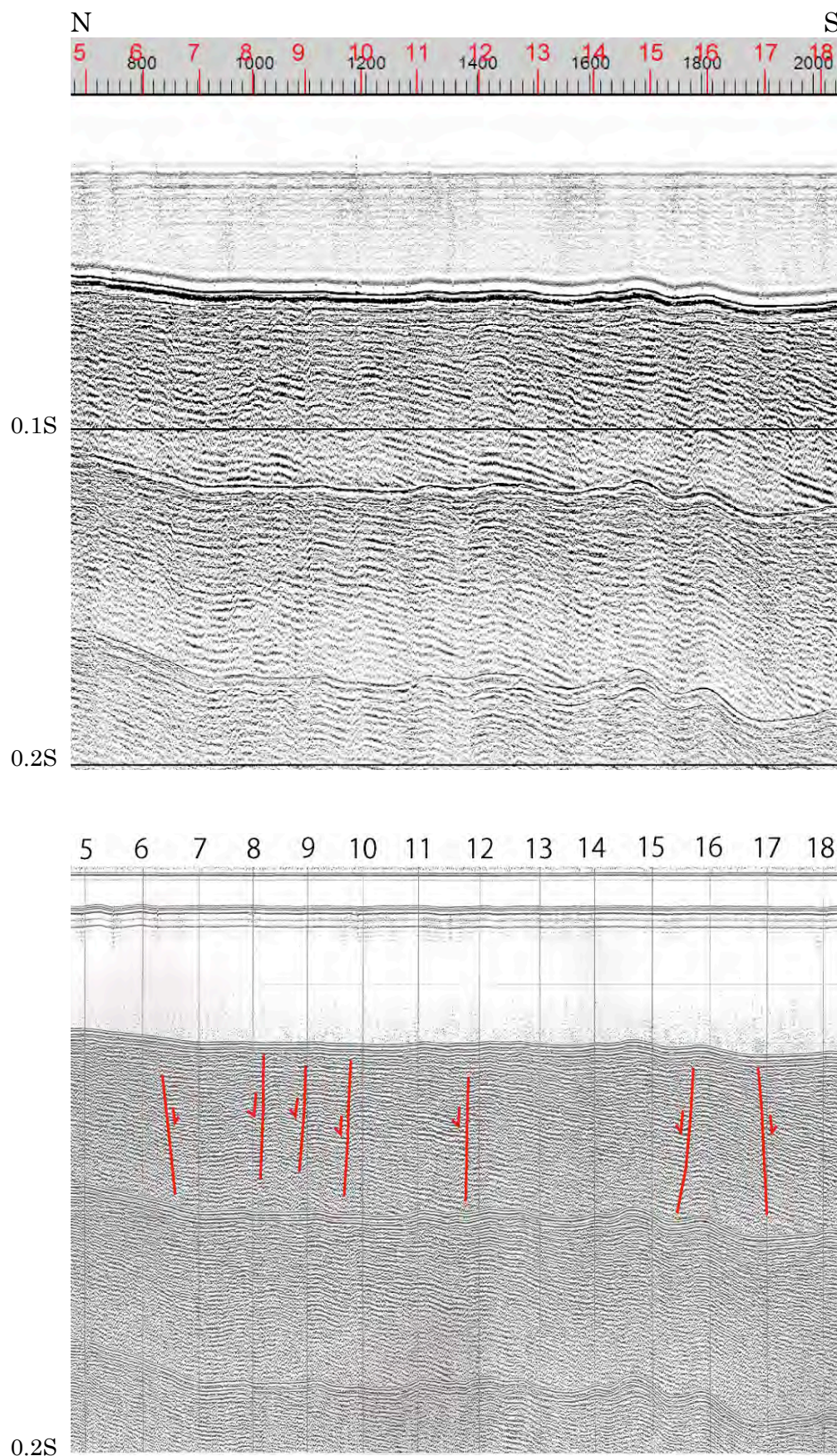


図 4-8 N1.5 測線測位点 5~18 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

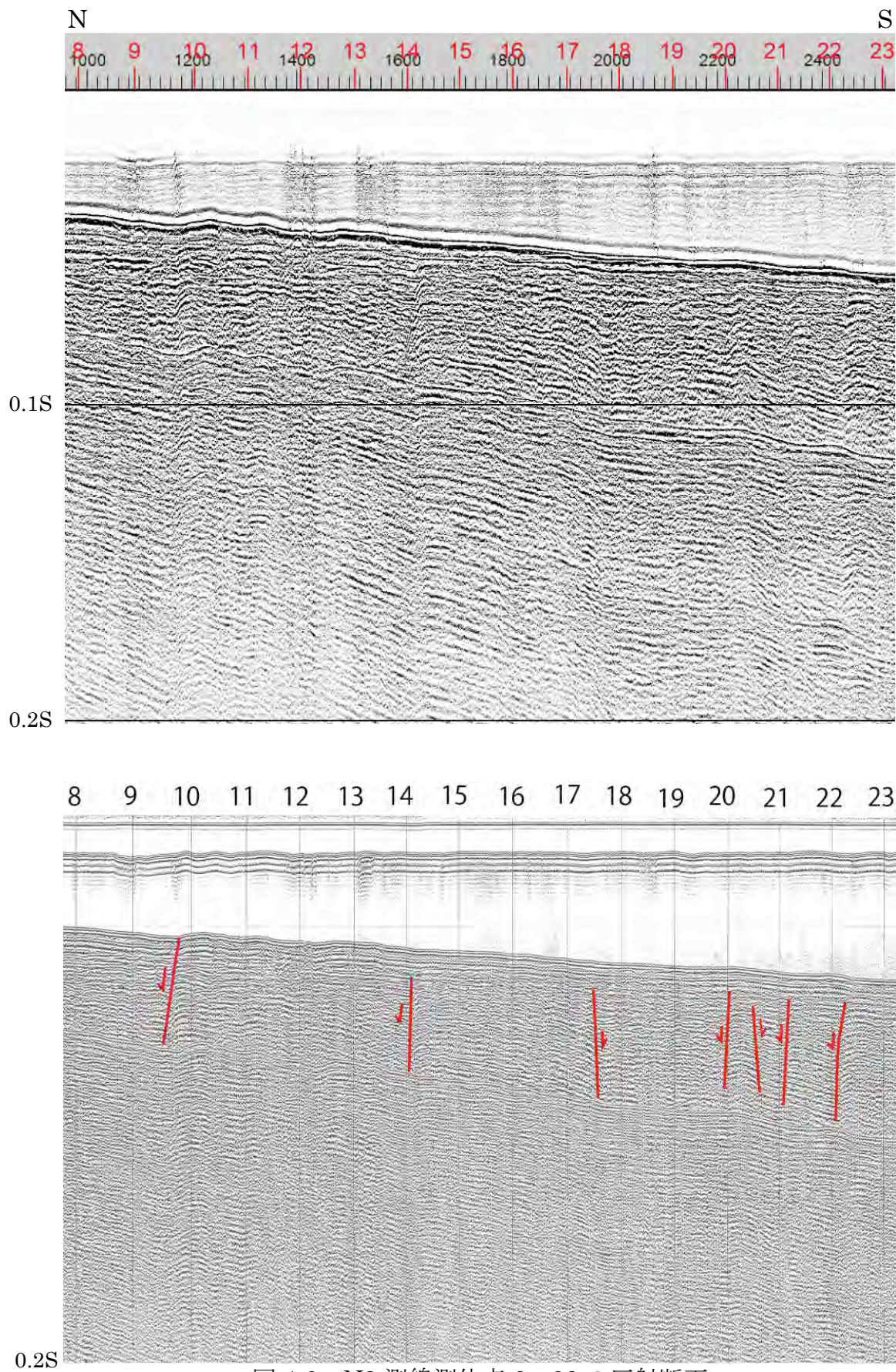


図 4-9 N2 測線測位点 8~23 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

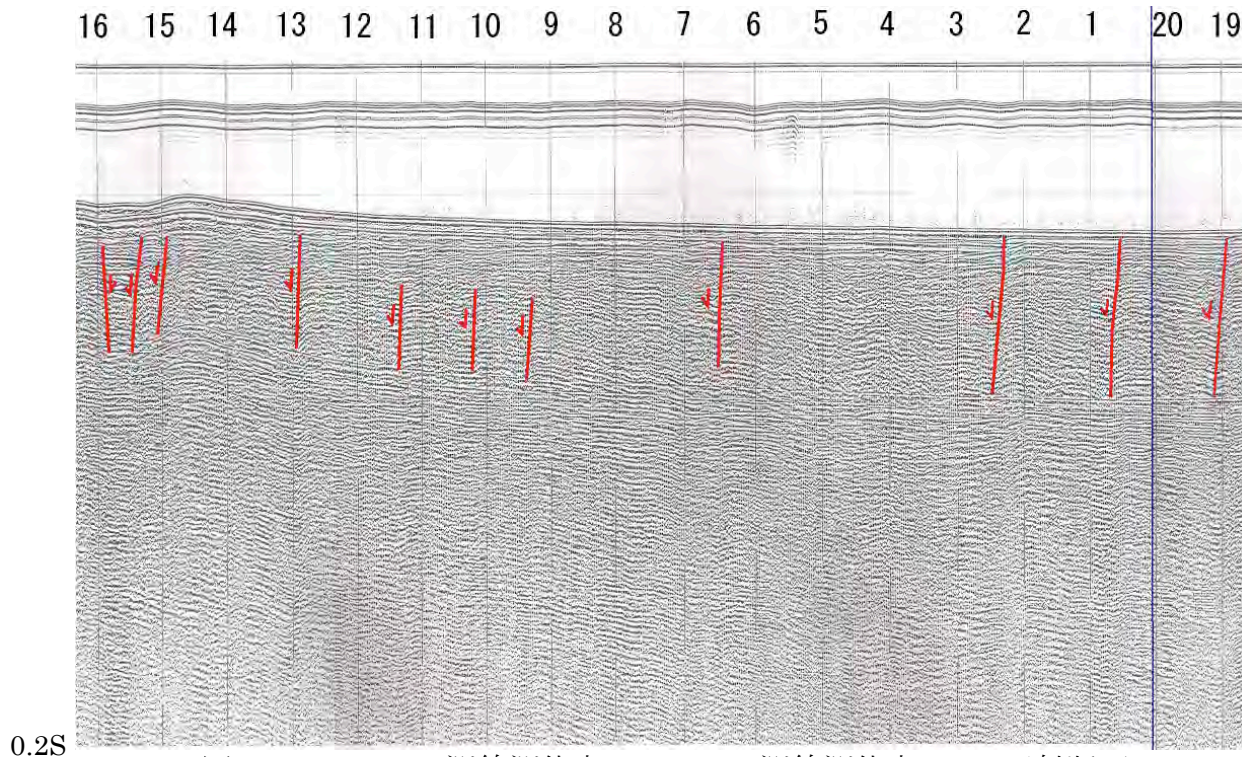
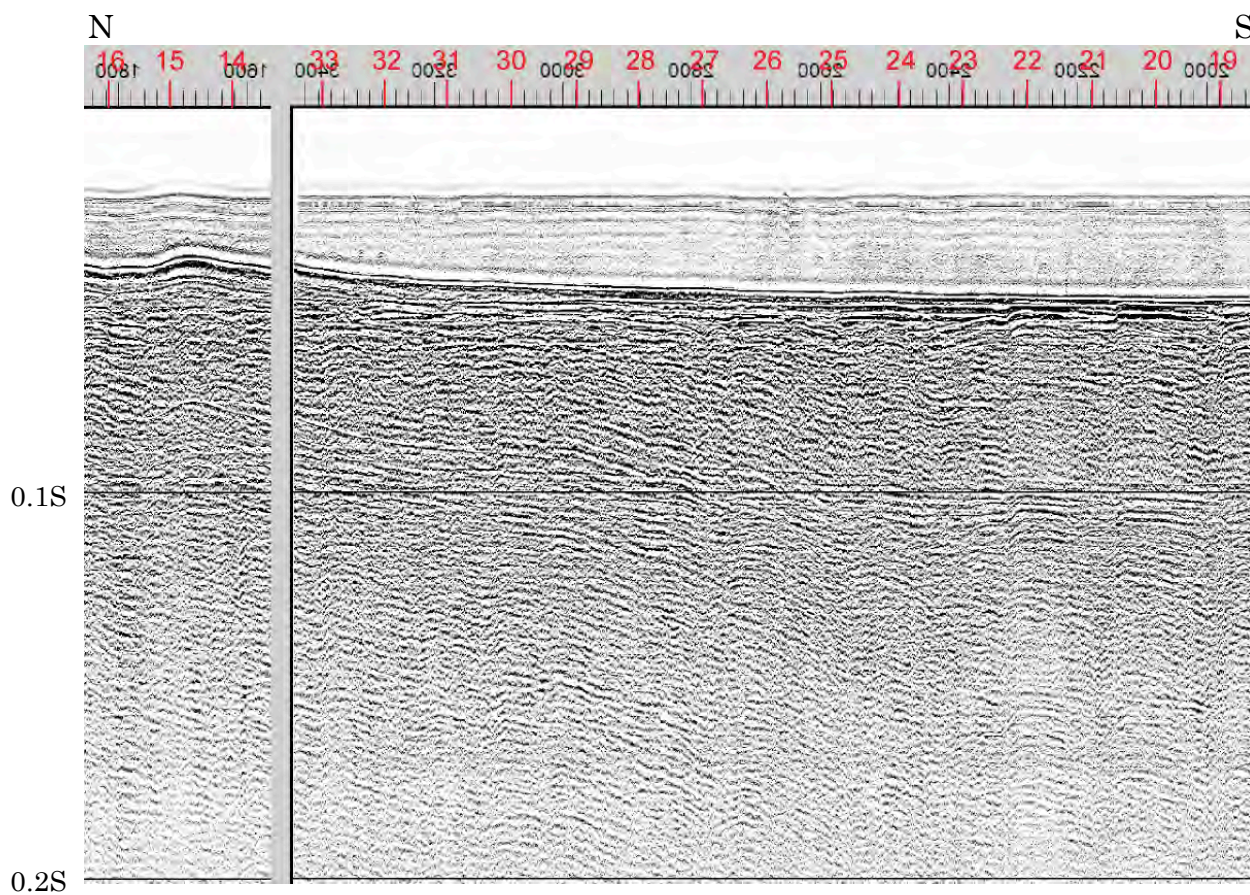


図 4-10 N2.5-2 測線測位点 16～N2.5 測線測位点 19 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

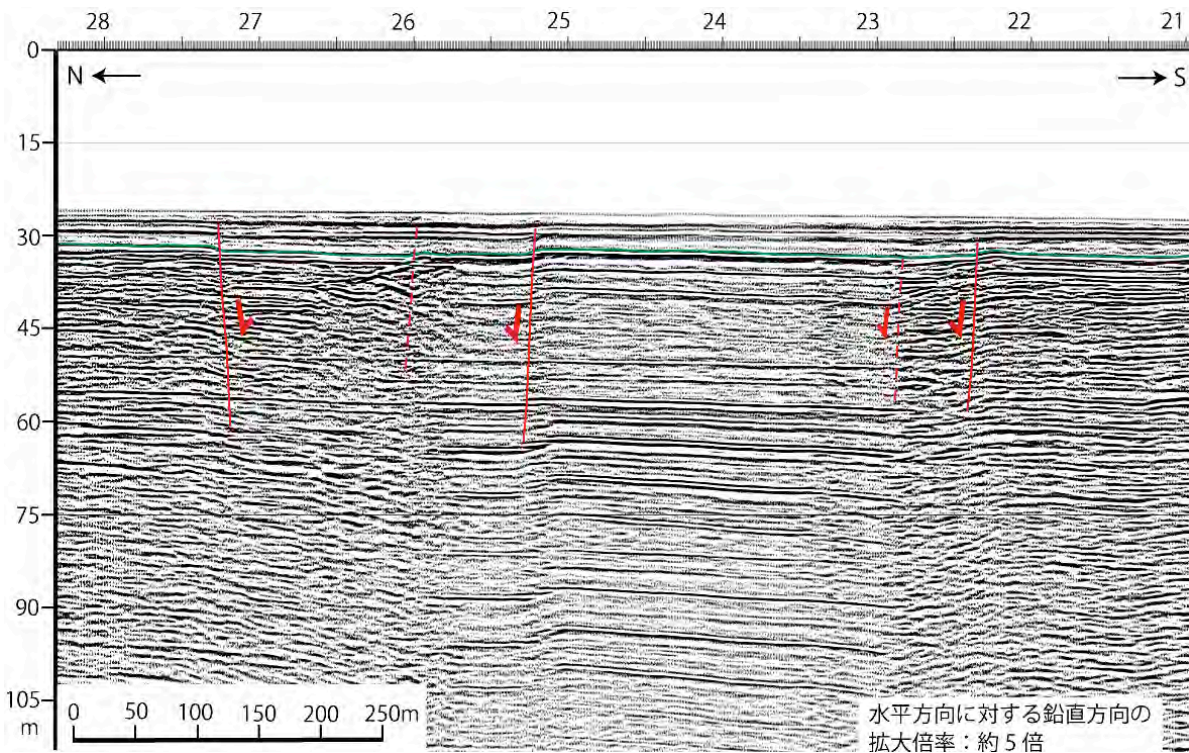
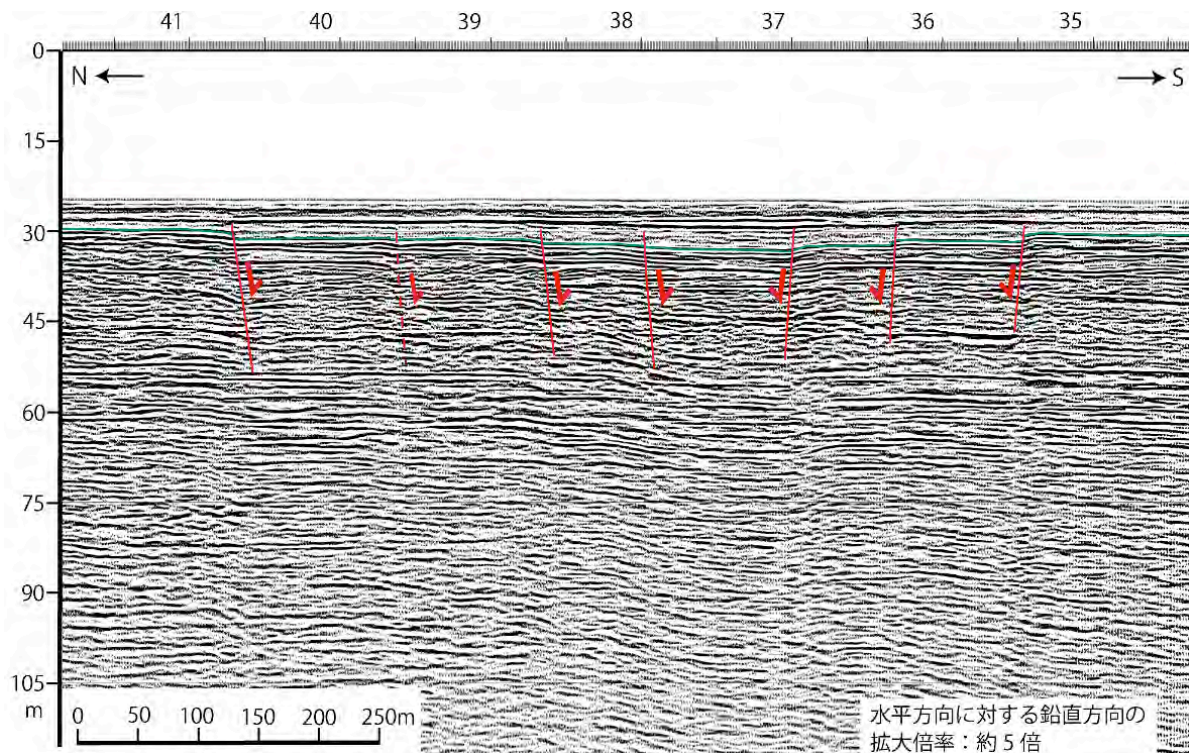


図 4-11 N3 測線の重合断面（地球科学総合研究所による再処理断面）
 上：測位点 35～41 付近の反射断面、下：測位点 21～28 付近の反射断面
 緑色線は沖積層の基底あるいは同層下部と推定される層準

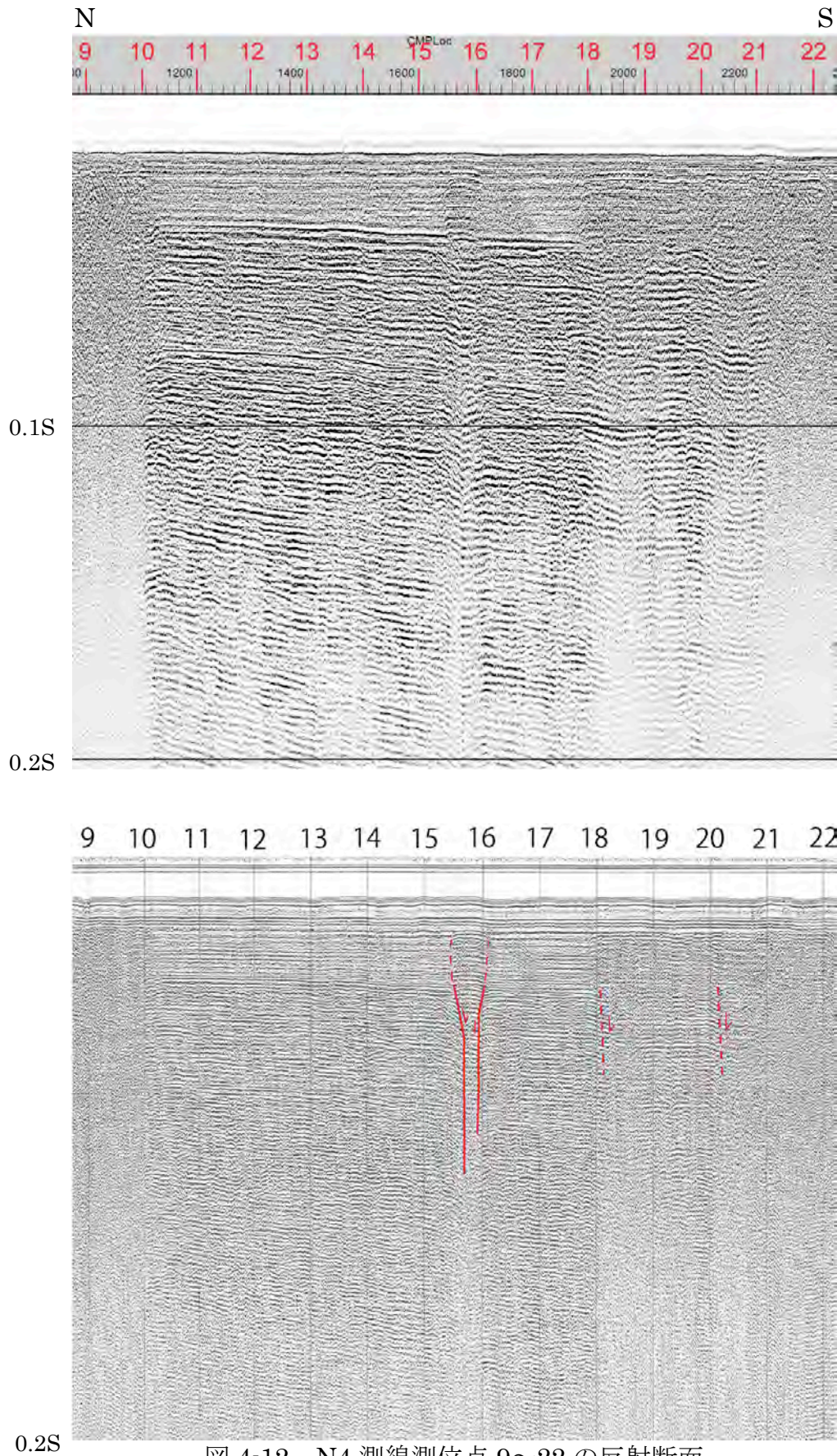


図 4-12 N4 測線測位点 9~22 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

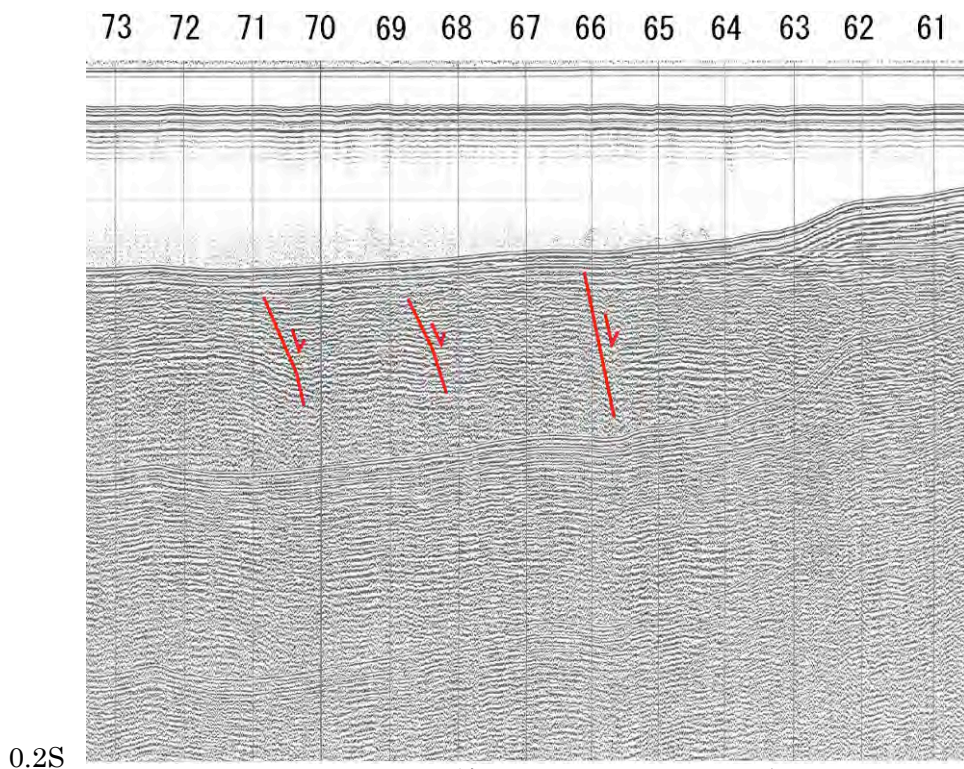
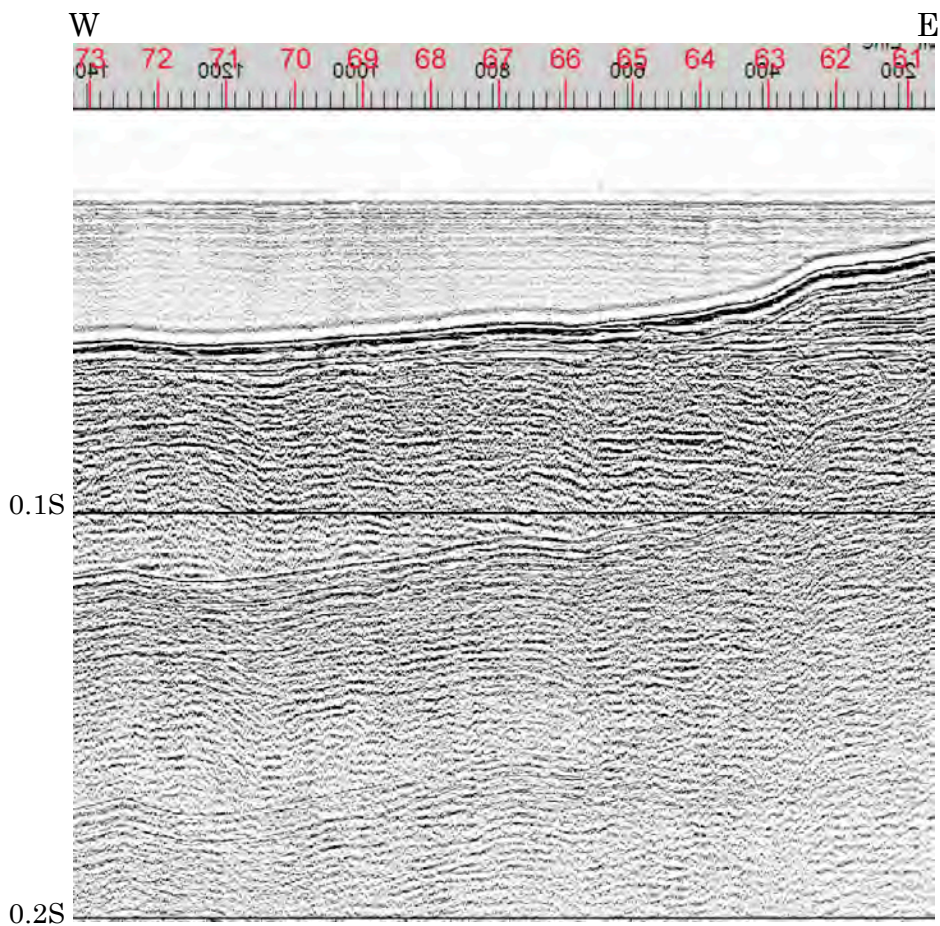


図 4-13 N101 測線測位点 61~73 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

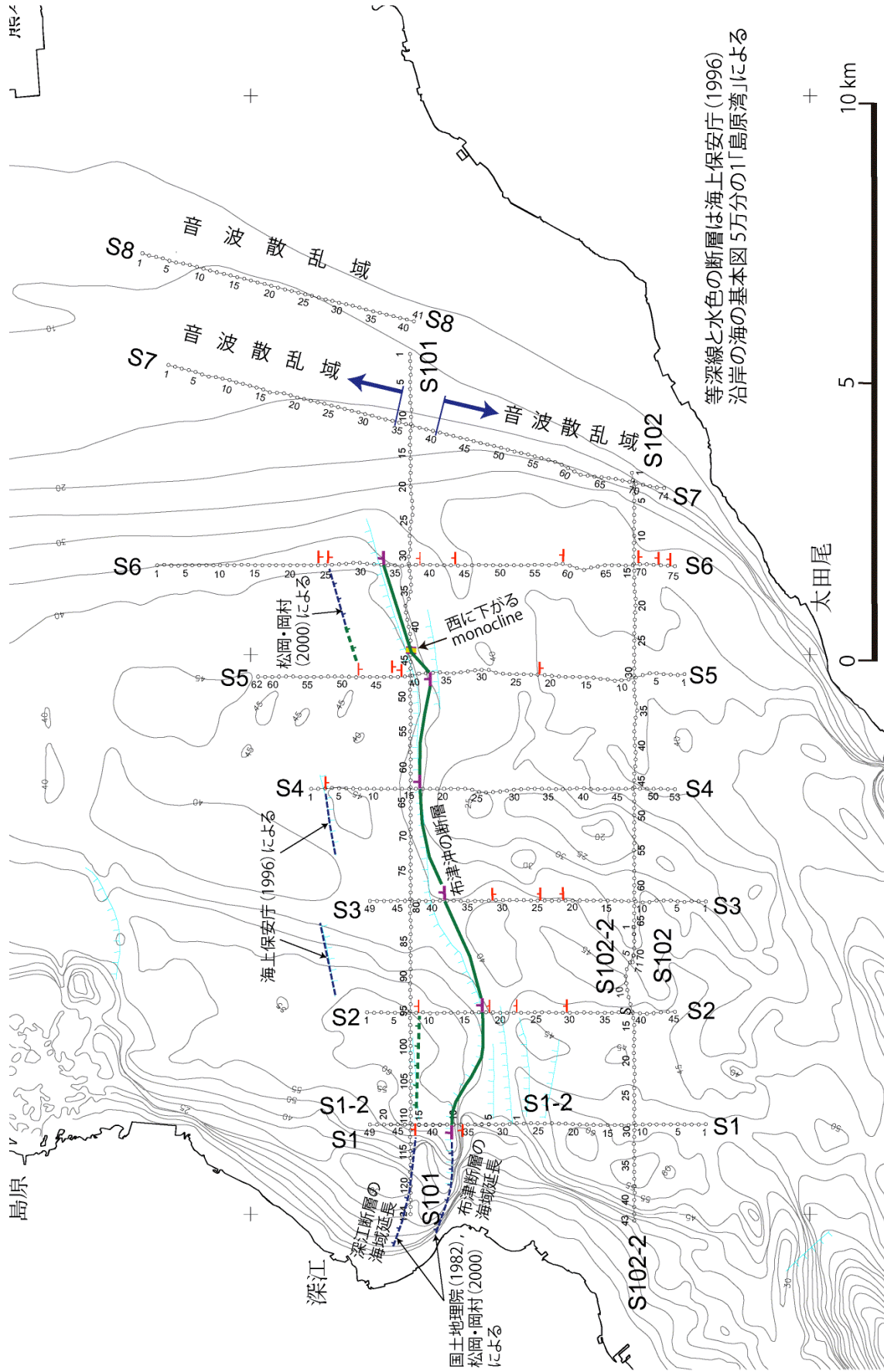


図 4-14 島原湾南部における断層確認位置

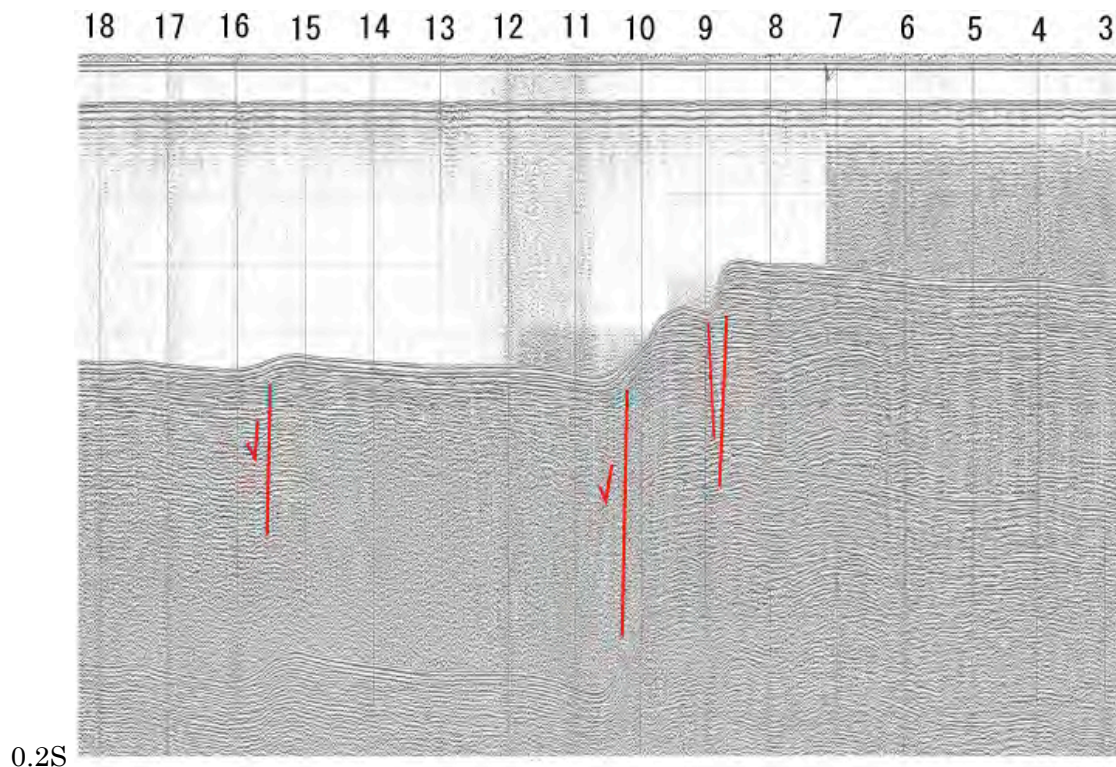
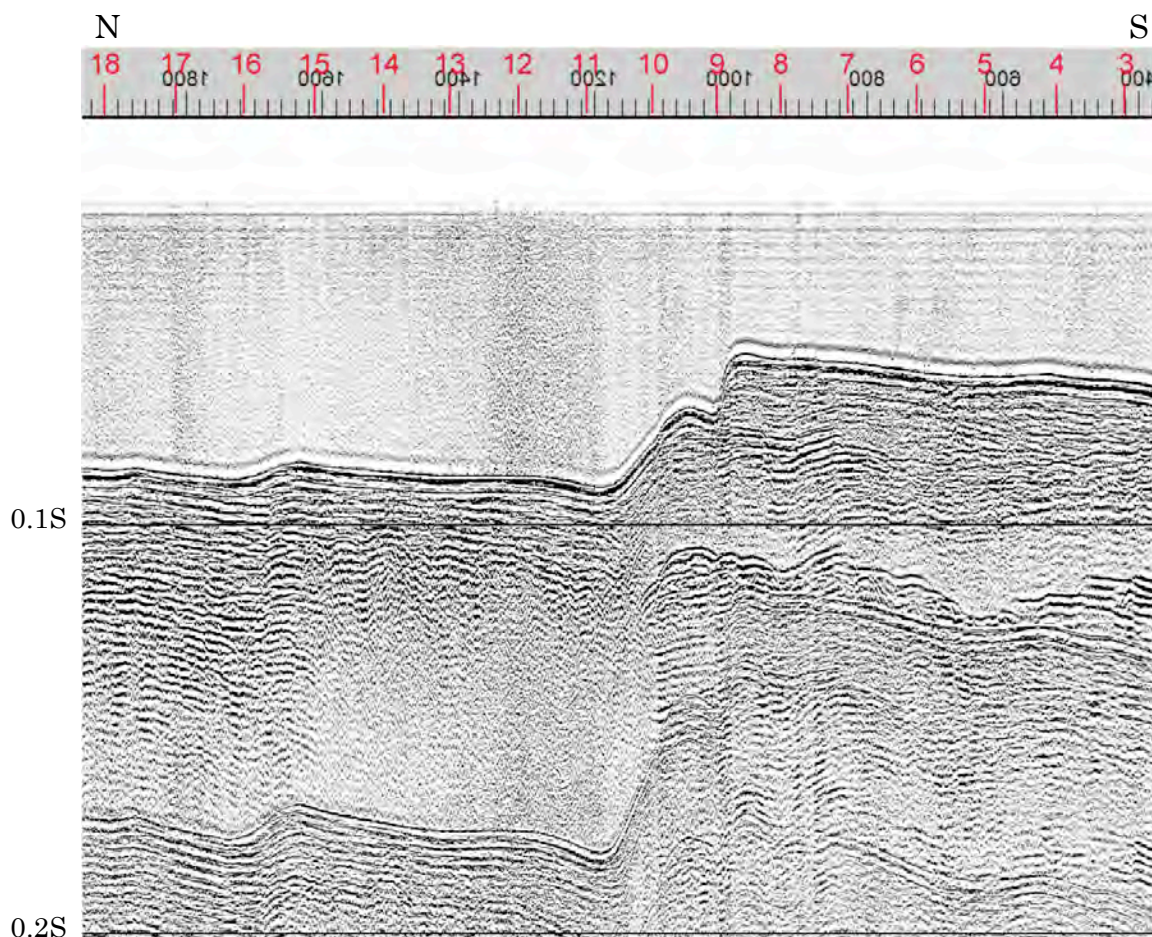


図 4-15 S1-2 測線測位点 3~18 の反射断面
 上：重合断面、下：モニター記録

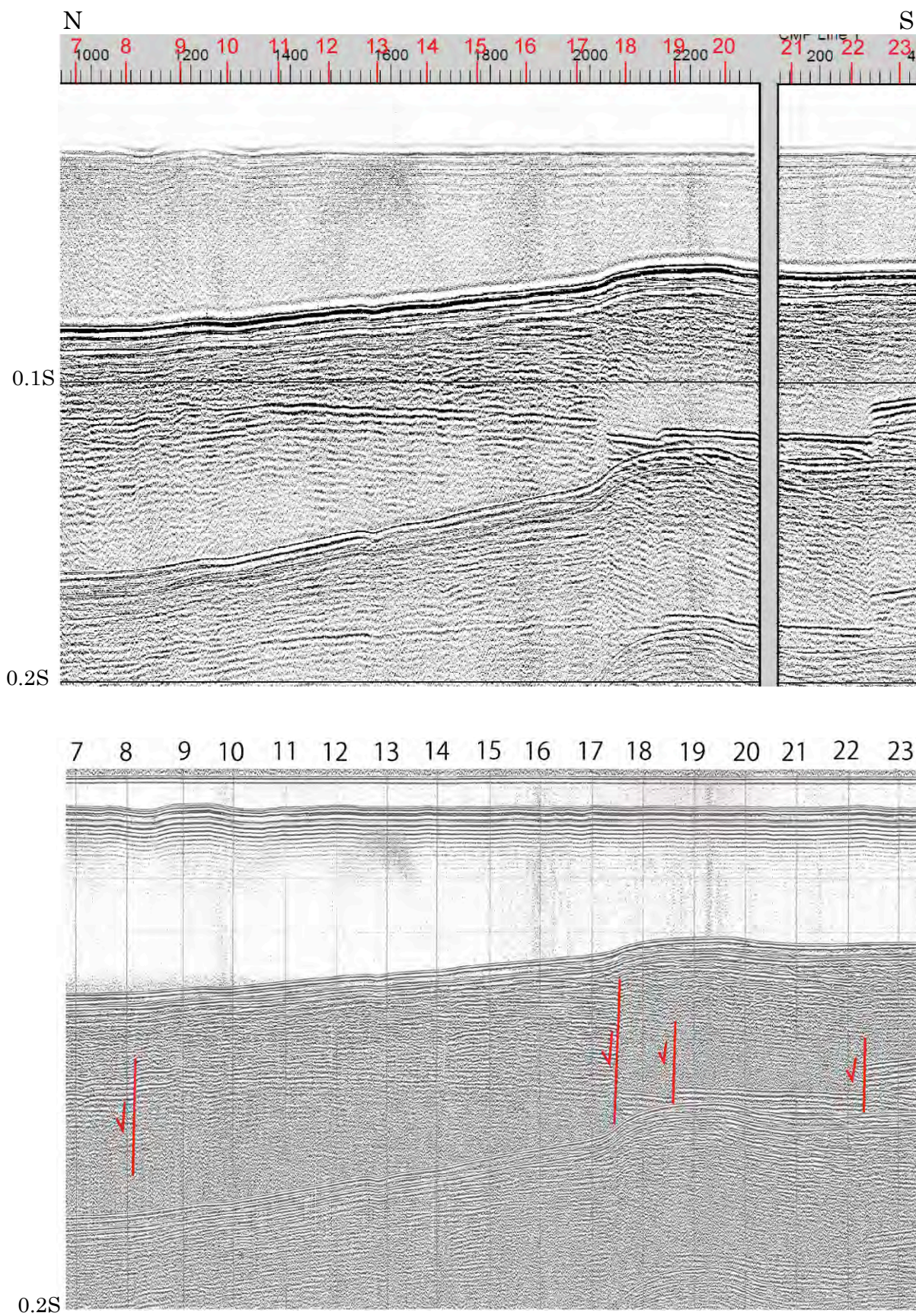


図 4-16 S2 測線測位点 7~23 の反射断面
 上：重合断面、下：モニター記録

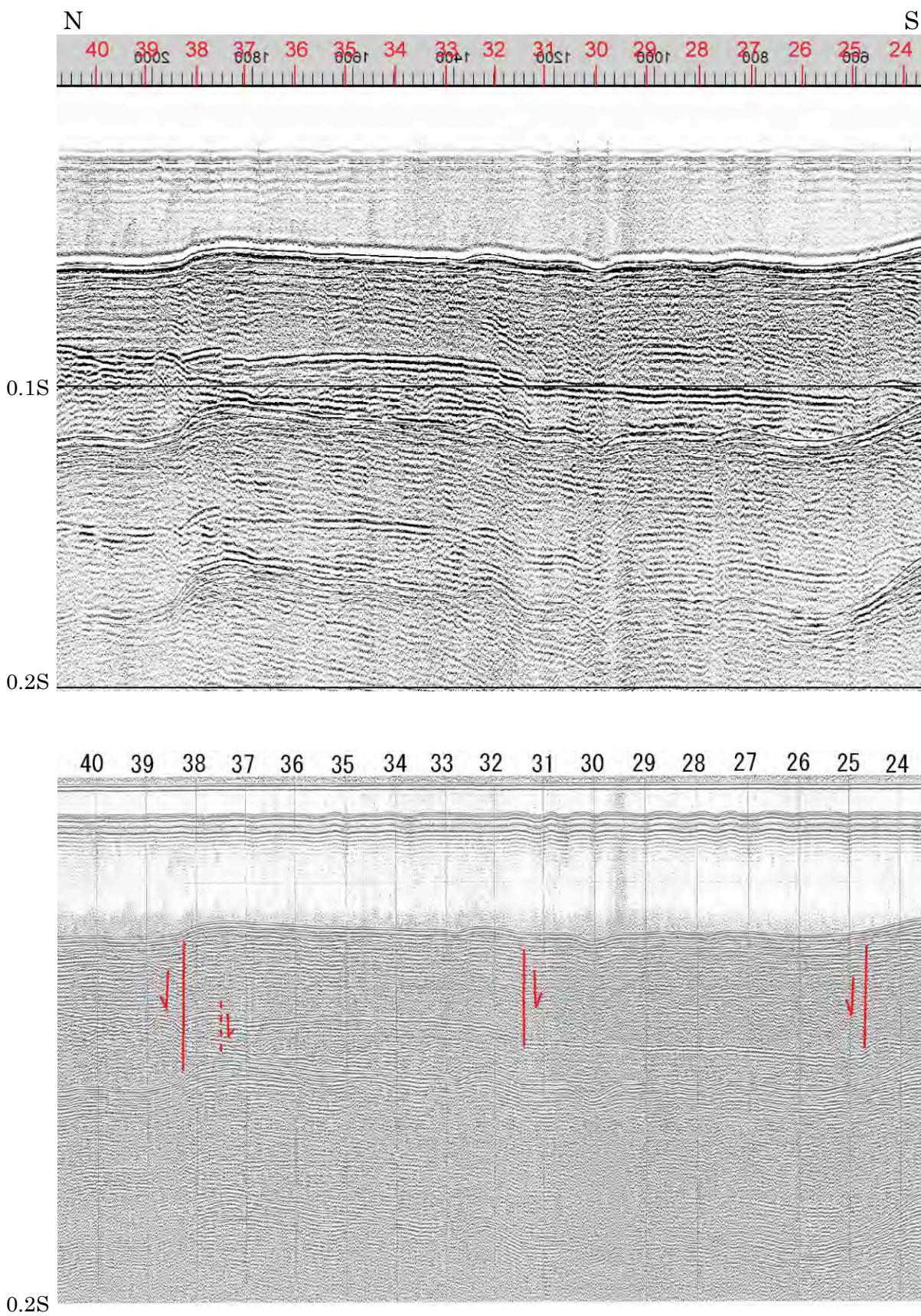


図 4-17 S3 測線測位点 24~40 の反射断面
 上：重合断面、下：モニター記録

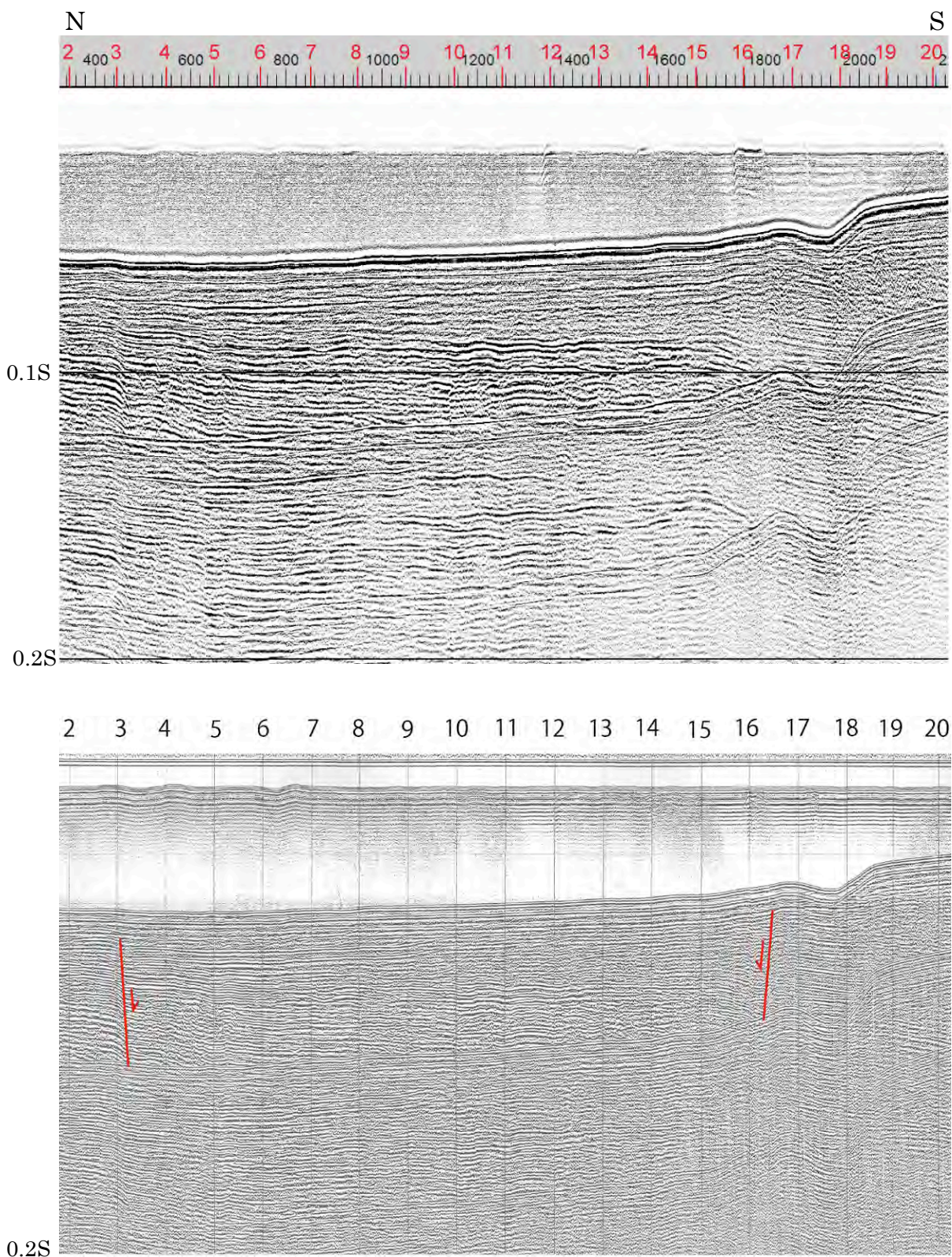


図 4-18 S4 測線測位点 4~20 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

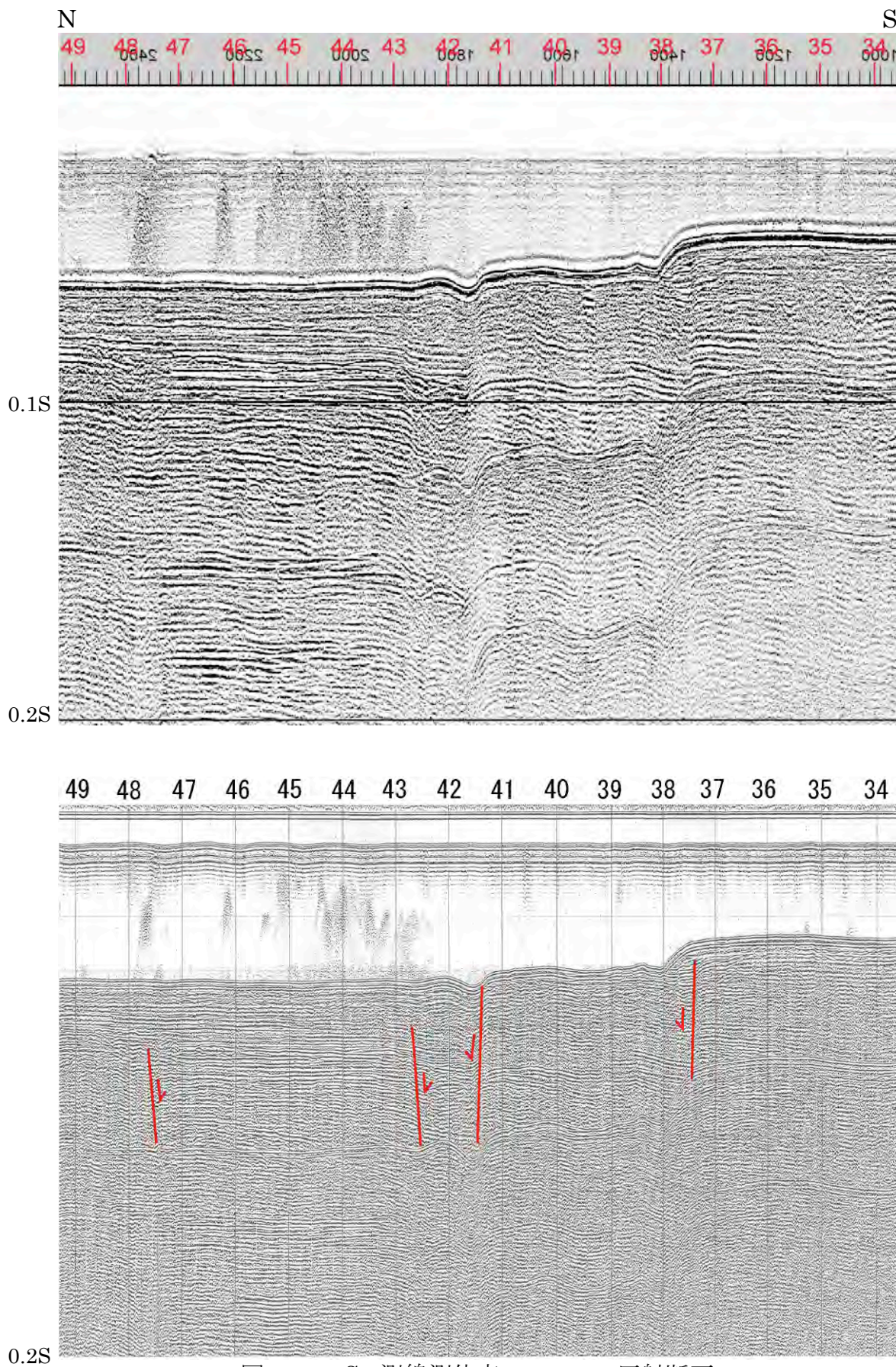


図 4-19 S5 測線測位点 34～49 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

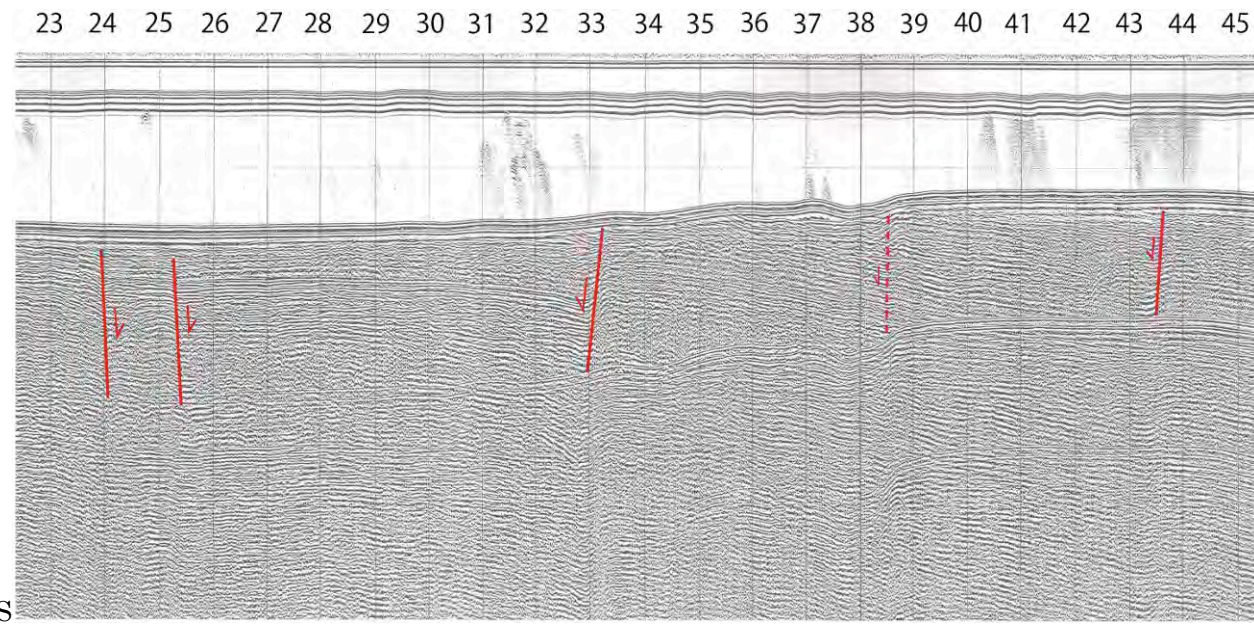
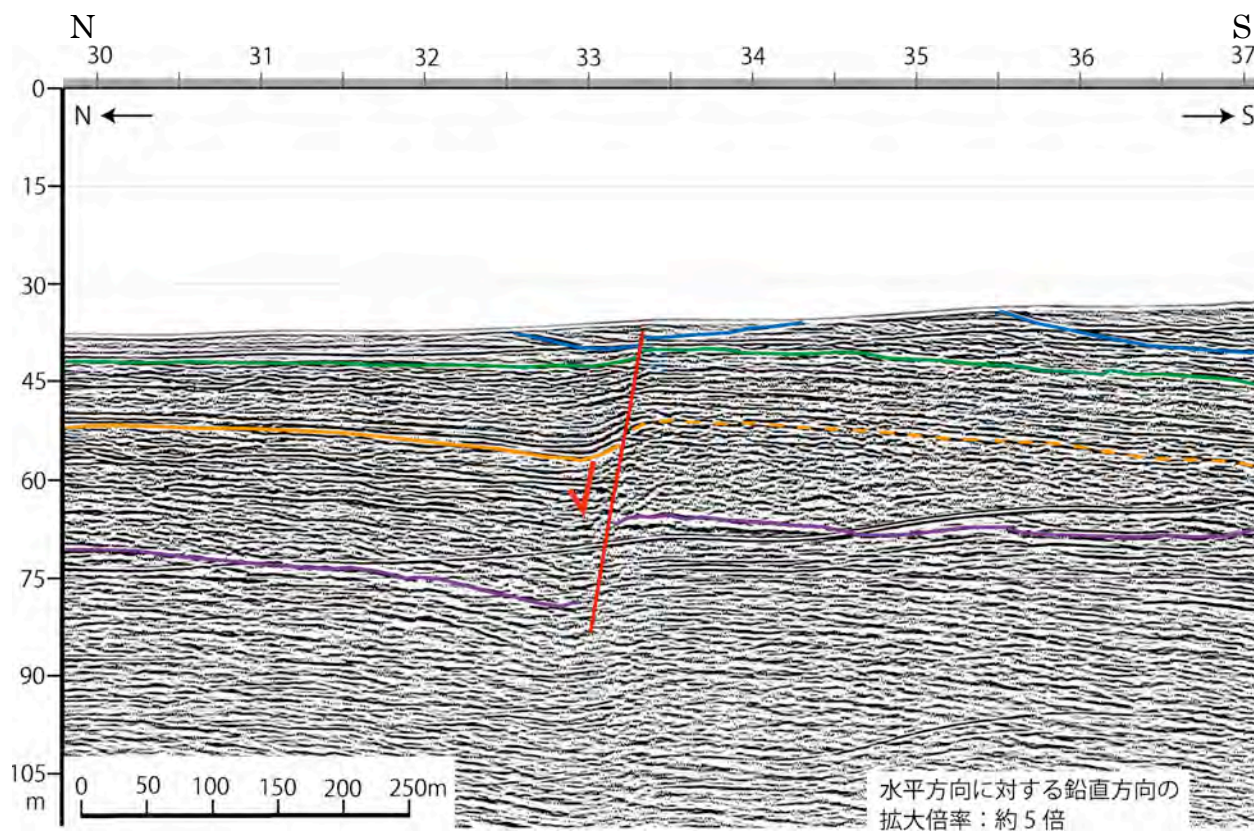


図 4-20 S6 測線の反射断面

上：測位点 30～37 の重合断面（地球科学総合研究所による再処理断面）

下：23～45 のモニター記録

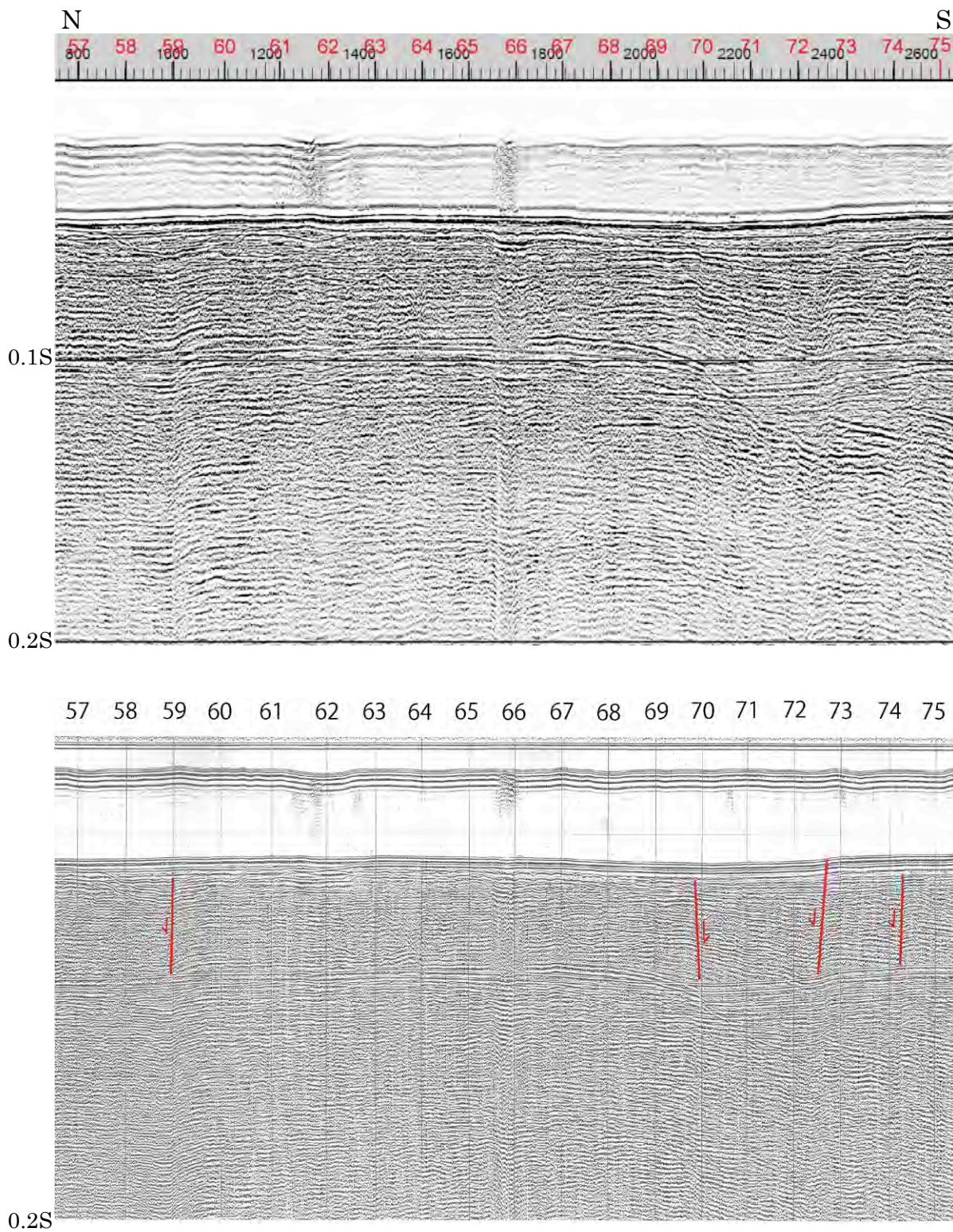


図 4-21 S6 測線測位点 57～75 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

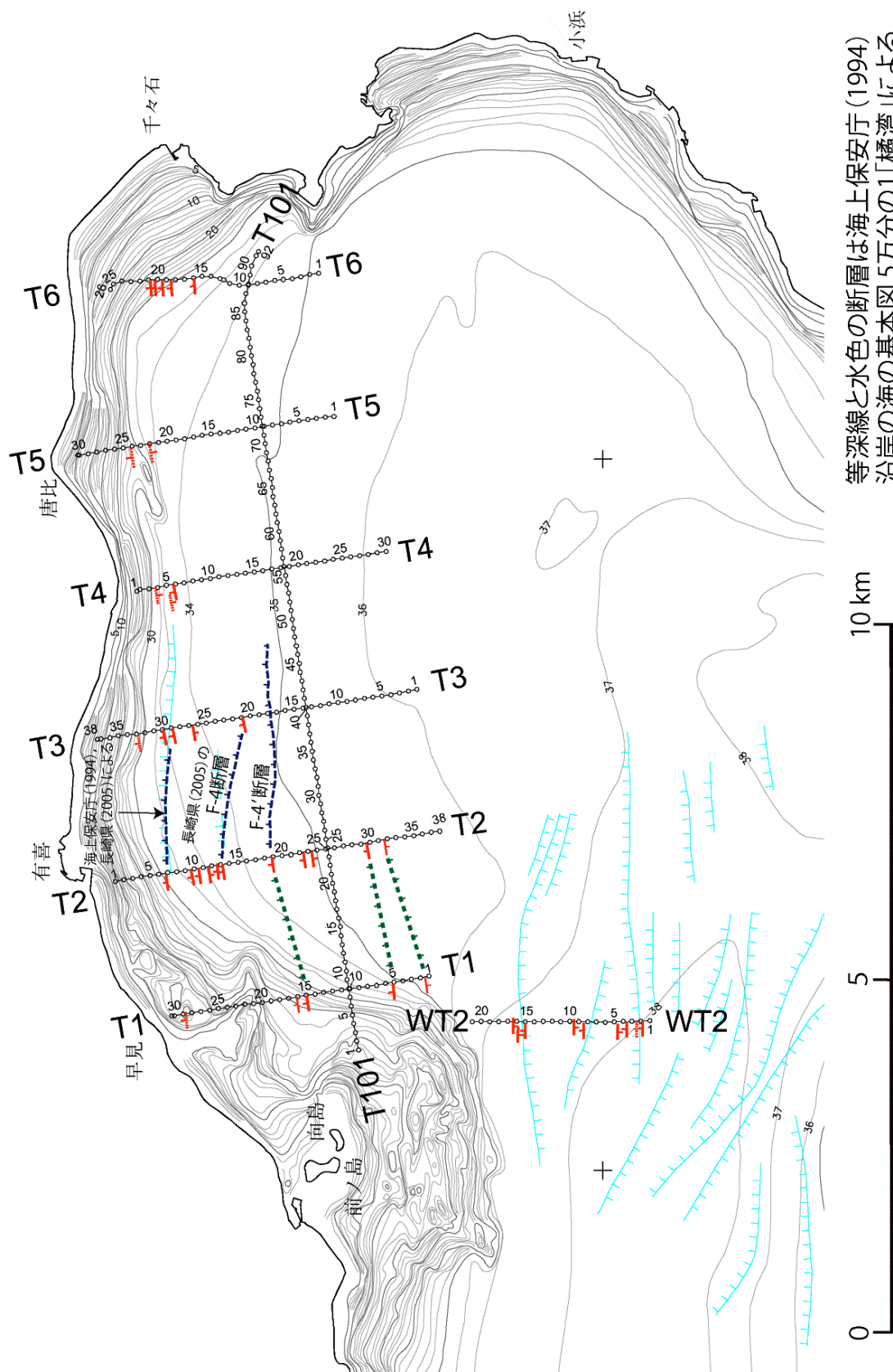


図 4-22 橋湾北部における断層確認位置

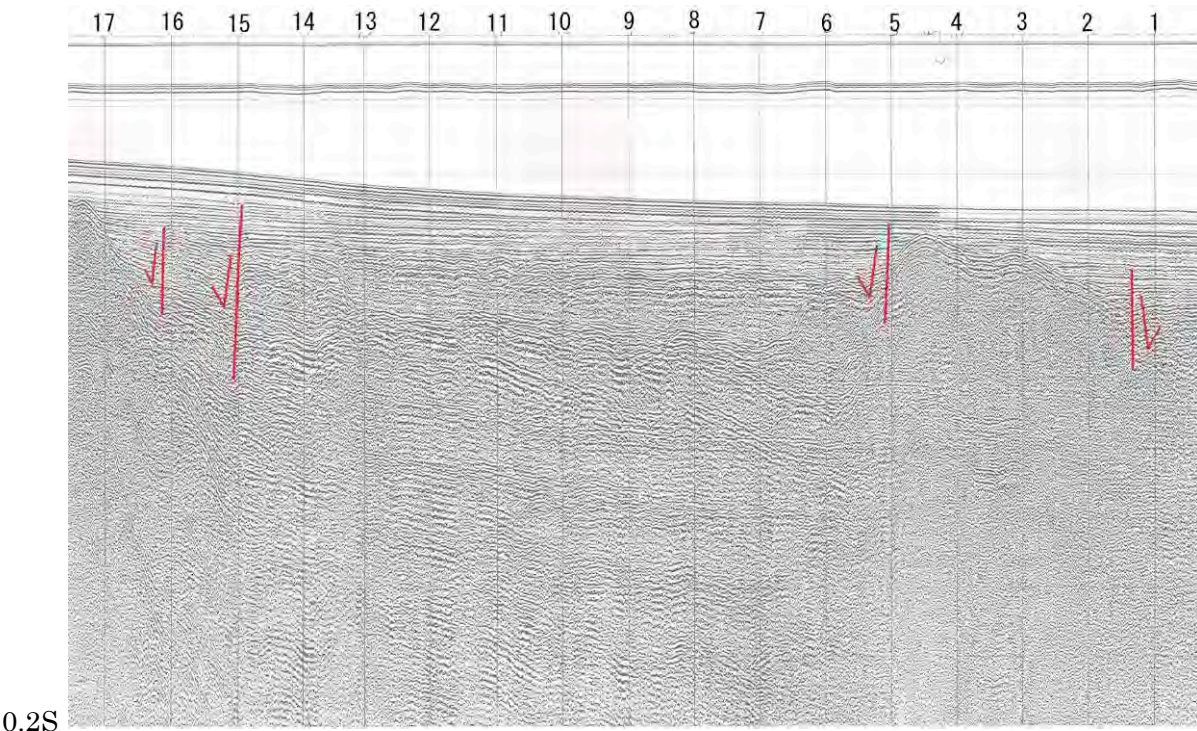
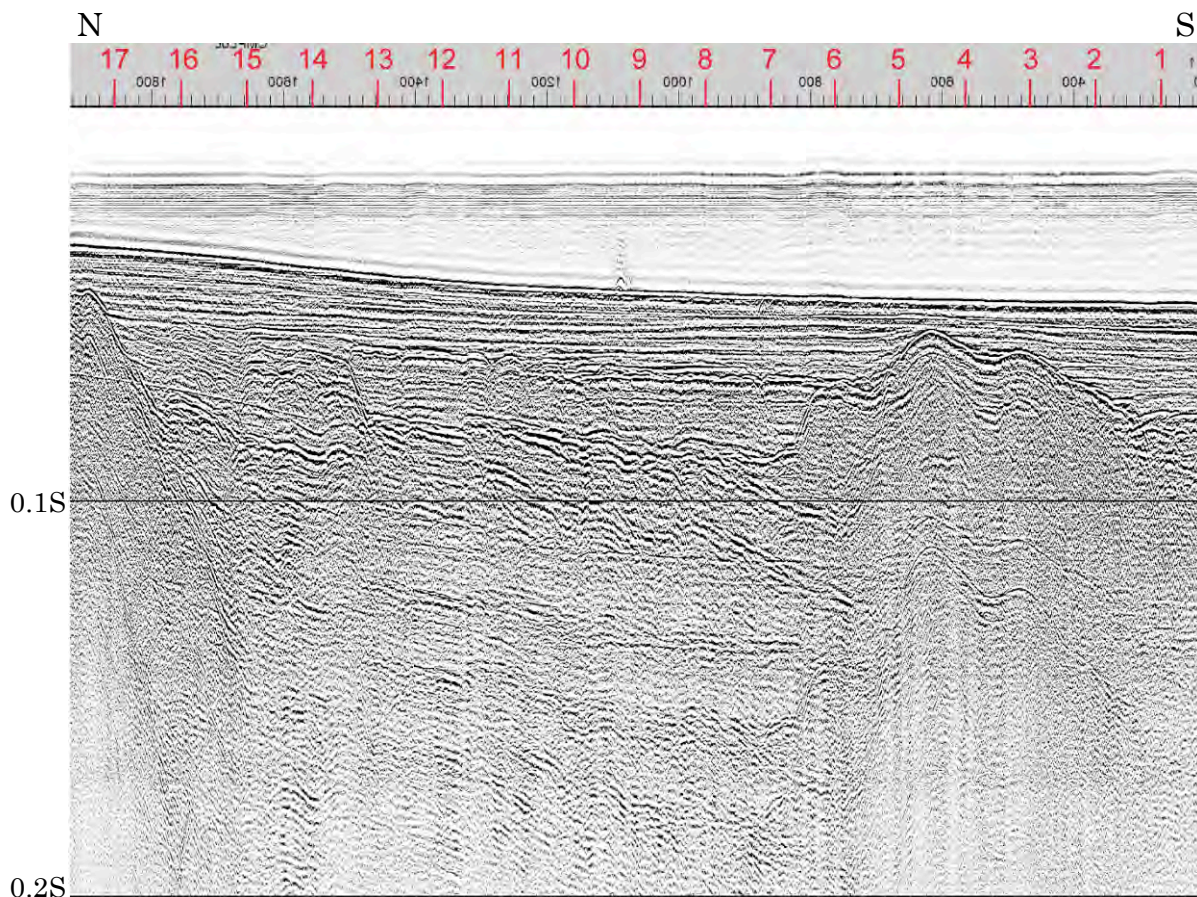


図 4-23 T1 測線測位点 1~17 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

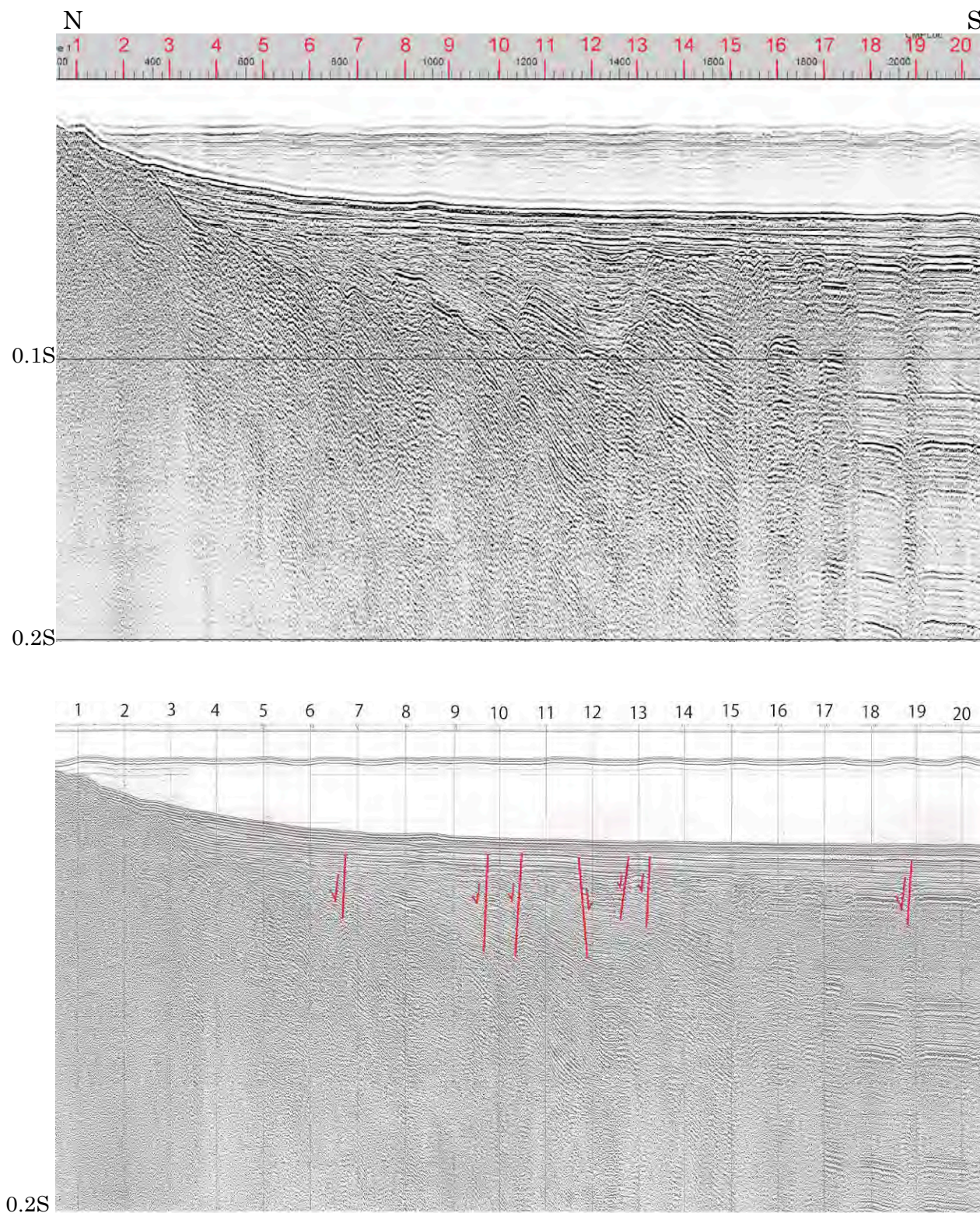


図 4-24 T2 測線測位点 1~20 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

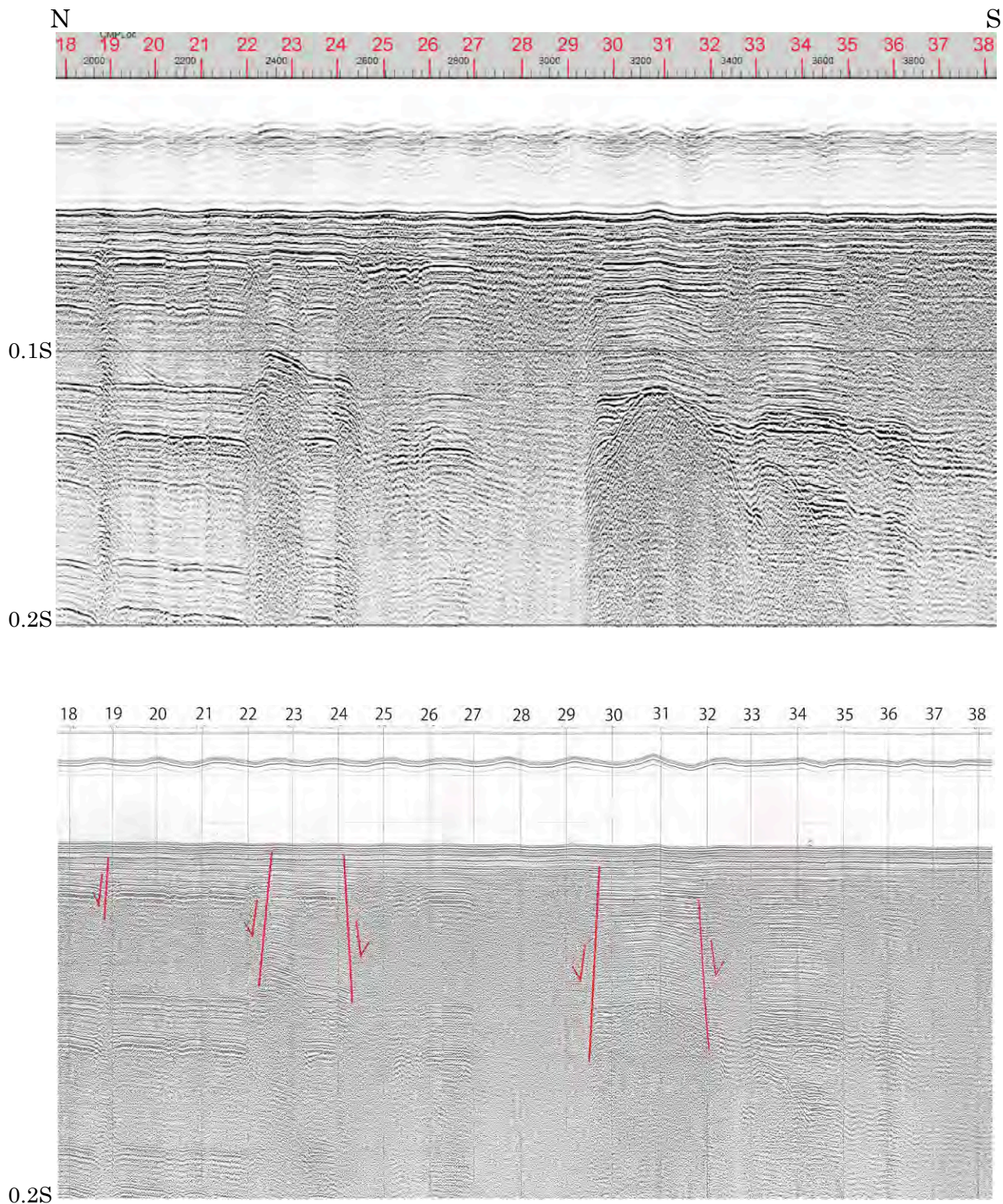


図 4-25 T2 測線測位点 18~38 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

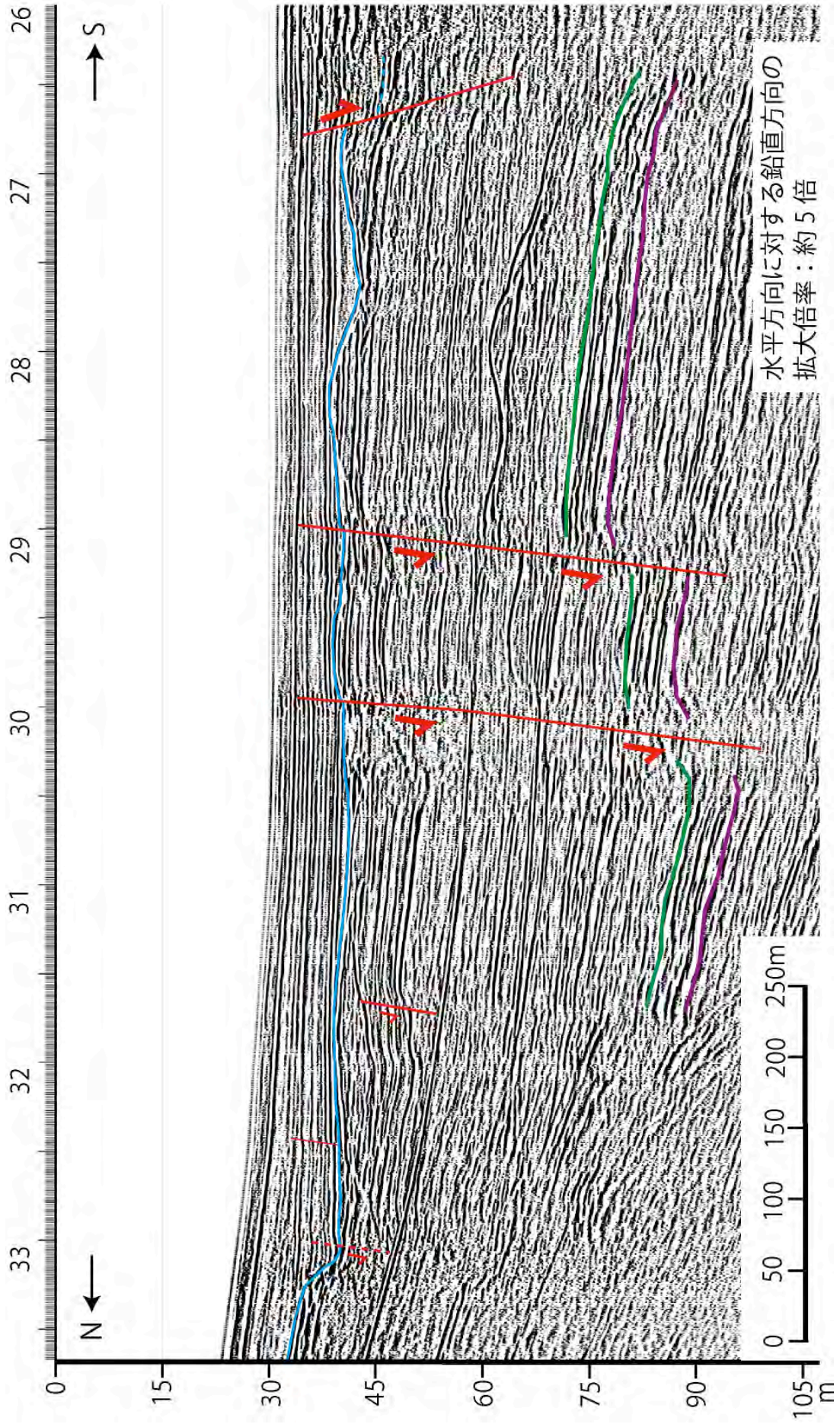


図 4-26 T3 測線測位点 26~33 の重合断面 (地球科学総合研究所による再処理断面)

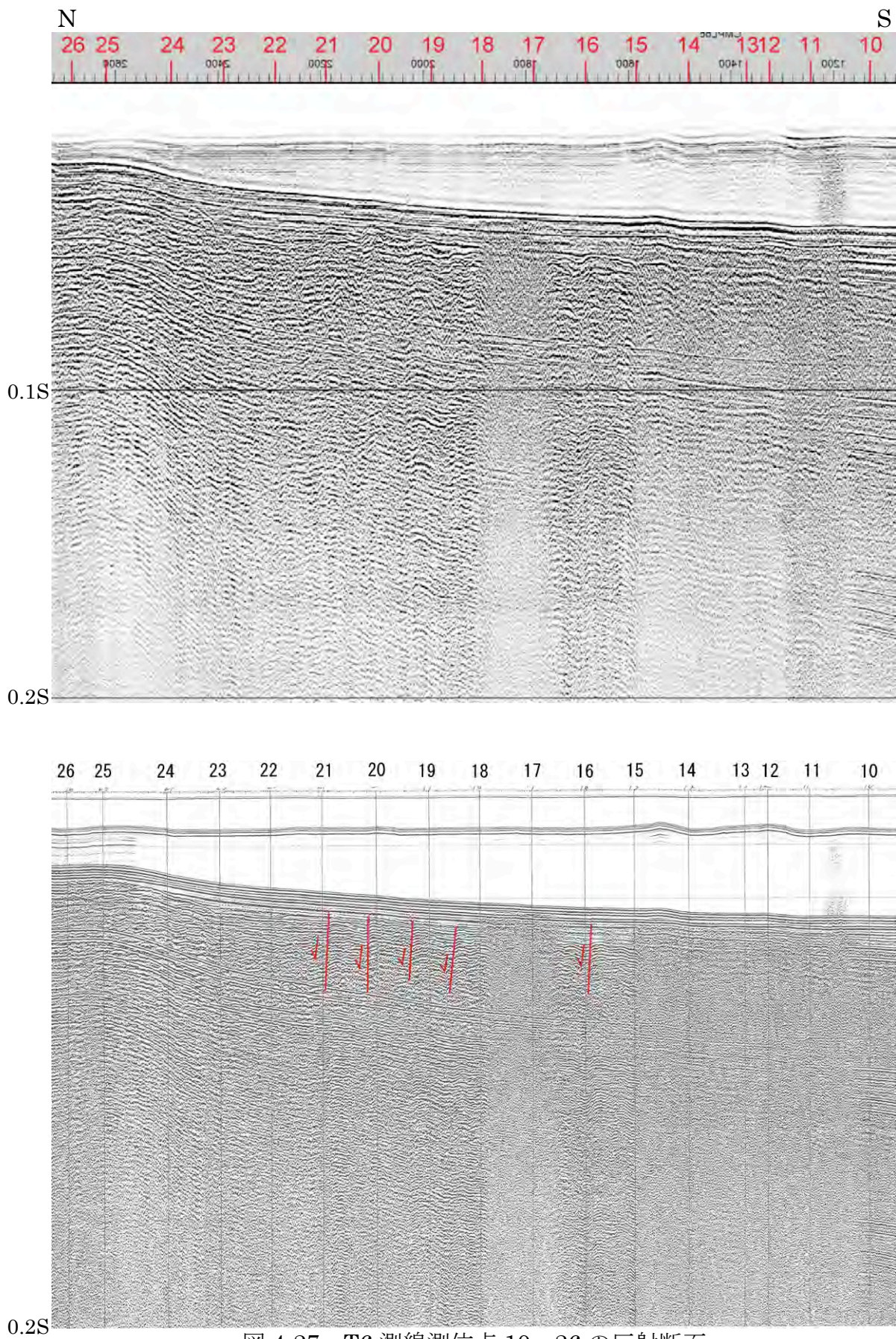


図 4-27 T6 測線測位点 10~26 の反射断面
上：重合断面、下：モニター記録

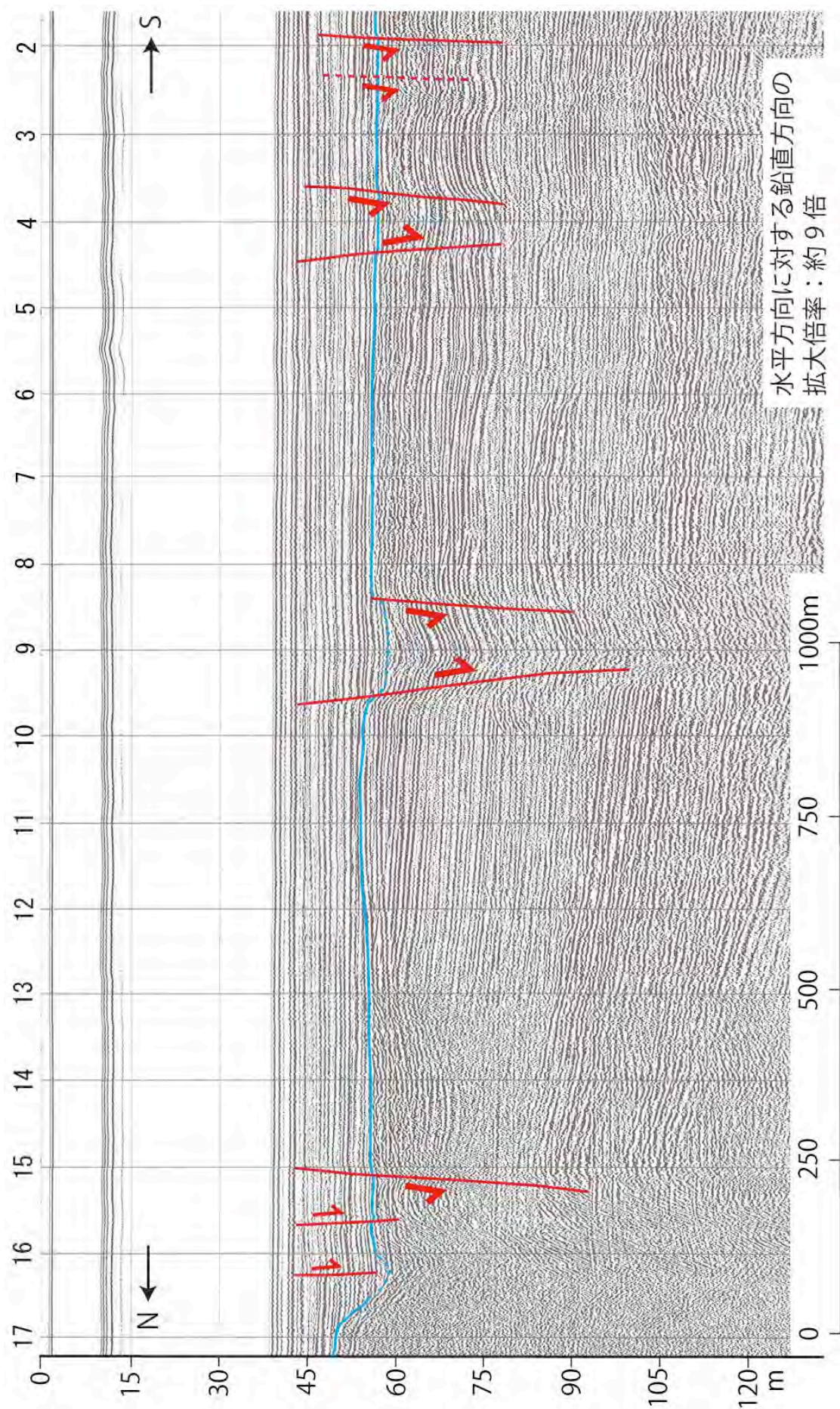


図 4-28 WT2 測線測位点 2~17 の断面 (モニター記録)

表 4-1 ブーマー調査諸元

調査方式		ブーマー方式
送信部	送波器 (音源)	ブーマー 電磁誘導振動素子 1 個 送信電圧 : 3.55kV
	発振エネルギー	約200J
	送波器の深度	0.3m
	発振間隔	1.25m
受信部	受波器の型及び 素子数	圧電型振動素子 5素子/ch
	チャンネル数	12ch
	チャンネル間隔	2.5m
	受波器の深度	0.5m
デジタル記録	収録時間	次のショットまで。但し、SEGY変換時に0.6secで切った。
	A/D変換(量子化)	24bit
	サンプリング 周波数	12,000Hz
モニター記録	受信周波数	500~2,000Hz
	記録掃引時間	0.2 sec
	記録深度範囲	150m
	記録方式	感熱
	記録密度	100 Line/inch
	有効記録幅	254mm (10in)
測点間隔		約125m
船の速度		約3~4ノット